

法政大学社会学部同窓会

発行人 中正美(同窓会会長)
編集人 吉川新吾(会報委員長)
〒194-0298 東京都町田市相原町4342
法政大学4号館社会学部A棟11階
TEL・FAX 042-783-2421
http://www.hoseisoc-dousokai.jp/
郵便振替口座 02東京00140-1-63762

法政大学社会学部 同窓会報

Vol.60

信条
本会は、同窓生相互の連絡を密にして親睦を深め、社会学部及び法政大学の発展のために活動することを目的とする。(会則第3条)

祝社会学部開設70周年

HOSEI社会学部らしきとは

麻布・市ヶ谷・多摩時代を語る

金山行孝 名誉教授 石坂悦男 名誉教授 徳安 彰 教授

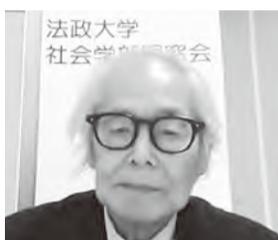
2022年。法政大学社会学部は開設70周年という節目の年を迎えました。麻布、市ヶ谷、多摩と学舎を移しながら、多くの卒業生を世に送り出してきた社会学部。開設70周年を記念して、4月18日、3人の先生方に、ZOOMによるオンライン会談を行いました。金山先生の「まだ生きてます」、石坂先生の「徳安さん、若くなつたね」の言葉から、会談は和やかにスタートしました。

開設から激動の時代を教員として

司会 先生方には日頃より、同窓会へご支援、ご協力いただき感謝申し上げます。本日は、コロナ禍が収



金山行孝 名誉教授



石坂悦男 名誉教授



徳安彰 教授

まずオンラインでの開催ですが、社会学部開設70周年記念会談にご出席いただきありがとうございます。金山 私が非常勤助手で顔を

さっそくですが、先生方の法政大学教員としての歩みをお聞かせください。金山 私が非常勤助手で顔を

次の世代に向けてキャンパスの再整備を進め始めます

社会学部部長 同窓会名誉会長 宇野 斉



宇野 斉 社会学部部長

はじめまして、どうぞよろしくお願ひします。

皆様の社会学部は、今年度も順調に新入生を800名弱迎えました。3年生までがフルの対面授業をまだ経験していません。今学期もペースを十分とるため、受講者の多い科目や、

同時に教室が多数必要な語学、基礎演習等は、全周や隔週のリモート授業です。ところで今年2022年、皆様の社会学部は開設70周年を迎えました！おめでとございます。多摩キャンパスセンタープラザにバナーを掲げております

周年です！、間もなく移転40年です。卒業生数割合ですすでに多摩キャンパス出身の方が多そうなんです。今年度は通常イベントに記念冠を付けて開催します。皆様どうぞご参加ください。多摩キャンパスもこれから次の世代に向けて再整備を進め始めます。変わる前にも訪問いただく機会を早く持ちたいです。



社会学部開設70周年記念ロゴと社会学部の新入生

石坂 伝統ということで、社会調査実習ですね、教員に熱意が無ければ学生は、社会調査実習という形ではついて来ない。これが麻布時代に少人数教育という形が根付いて、いい形で後

時、新全国総合開発計画の

した。1955年に市ヶ谷に移転し、60年安保、70年安保と学生運動が盛んになり、研究室を破壊され大学を辞めようと思った時もありました。実際にお辞めになった先生もいらっしゃいます。2001年に退職するまで、45年間余り社会学部で教員をしたことになりました。石坂 私は1978年に社会学部に就職し、2013年に退職するまで35年間法政で生活しました。専任になる前に5年程非常勤講師をしていました。当時はキャンパスが鉄柵で覆われていた。62年館で相当に警備を厳重にして、学期末に筆記試験を実施するため、教職員と学生との間でさうとうもみ合ったことを覚えています。他の大学の紛争と等にお誘い合わせいただい

闘争の時から続いていて、多摩移転反対闘争まで続きました。多摩キャンパス開設時から3年間学生部長をやり、正常なキャンパスにするため、厳しい学生の追及に配慮しつつ、夜遅くはまた早朝から教職員総出でピラ割がしなどして、教育環境整備の仕事を従事したことを思い出します。徳安 私が法政に入ったのは1986年で、ちょうど石坂先生が学生部長でいらしたのが、学部の方の学生への面倒見が非常に熱心で、私はそういう教員集団に接したことがなかったから、ここで一生働こうという気になった。法政の社会学部の伝統は教育の中心や優れた研究面にもありますが、教員と学生との付き合いを大事にした熱心な先輩の姿に随分教えられましたね。金山 教員の話では、社会学部ができた頃を思い出します。戦争中に厳しい弾圧に抗って理想を追求された人たちが集まって、自分達の思いを伝えたいという雰囲気教授会があったような気がします。結果が固くなく、飲むとみんな自分をさらけ出して、人の和を創っていく。意志の統一を図っていき先生方が多かった。そういう裸の人間の感じが

輩の教員に引き継がれてきたと思います。金山 麻布時代からいらつしやうた長谷川博先生の社会調査、その後を継いだ増島宏先生や高橋彦博先生。また農村調査の栢野晴夫先生などから、実際に現場に入る調査実習が多摩まで続いているんだらうと思ひますね。石坂 栢野先生たちの農村調査の後、多摩に調査実習をつないでくれたのは金山先生なんです。それが船橋晴俊さんたちの環境調査につながって、むつ小川原開発調査、核燃サイクル施設問題調査、核燃サイクル施設問題調査に引き継がれた。その結果1500ページの「むつ小川原開発・核燃料サイクル施設問題」研究資料集(東信堂)に結実した。船橋さんは金山さんの財産を受け継いだと言っている。それがすごく印象に残っていて、麻布から繋がっているんだなと思ひました。船橋さんたちの研究大成就「いよいよこれから」という時に急逝されたのが今更ながら残念でなりませんね。金山 さつき話が出た学生運動が激しかった時代には、私も若かつたので学生達とチャンチャンバラバラ随分やりました。私のゼミに来た学生達はどこか口が達者なんです。開発反対、資本主義反対で叫ぶ学生が山ほどおりまして、こいつらは現場に連れていくしかない、ちょうど当

大学近況レポート

2022年上半期の大学の状況について

法政大学 常務理事 小澤 雄司



小澤常務理事

みなさま、こんにちは。常務理事の小澤雄司です。2022年度が始まりました。今年度の授業は対面を基本として実施されていますが、感染防止に向けて学内環境を整えることもオンライン教育の効果が見込まれる一部の授業ではオンラインを活用するなどして、最良の教育環境を準備して開始し、多くの学生がキャンパスに通って来

玉泉の志願者比率は、昨年度と同じ74.9%でした。2012年度の65.5%から、この10年で9.4%上昇しています。また、全国の4年制大学への進学率は微増傾向にあるものの、いわゆる18歳人口の減少により、ますます志願者の確保は厳しい状況にあります。3月24日は学位授与式4月3日は入学式をそれぞれ日本武道館で実施しました。今年も感染対策を講じ、出席者を当該学生のみ限定しての実施とさせていただきます。そのため、入場できないご家族のために、今回もインターネットでの中継を行いました。各日とも、間隔を空けての着席方式でしたが、ほぼ満席の出席者がありました。

3回目の新型コロナウイルスワクチン大学拠点接種を4月15日から開始し、6月18日までの金・土曜日のうち計10日間実施しました。当初の計画では、各日500名、計5000名を想定していましたが、予約数が伸びず、人数を縮小しての実施となりました。2022年度も引き続きコロナ禍への対応を進めてまいります。2020年2月に立ち上げた危機対策本部の会議も既に100回を超えました。このような大学の対応については、新型コロナウイルス関連のページとして、大学ホームページでお知らせしていますので、ご覧いただければと思います。

「繋がる法政」をテーマに、各界で活躍する卒業生からのメッセージ紹介、校友会の最近の取り組み説明の後、国内や海外のパートナー組織、学生の取り組みがリレー形式で紹介されました。最近の取り組みとして、会員証の表示・校友会最新情報の閲覧・各種手続き等を行うことができる「校友会公式アプリ」の運

麻布から続いていることを改めて認識しました。麻布市ヶ谷 多摩を生きた金山先生にはまた機会を設けてお話を聞ききたいなあと思っています。法政の社会学部は先生方の熱い想いと共に発展し、学生は時代と共にたくましく生き、学び続けていることを知らされました。改めて開設70周年に敬意を表したいと思います。長い時間ありがとうございます。

「校友会公式アプリ」の運用、校友会の会員が優待サービスを受けられる「校友会クラブオフ」の提供開始などの紹介もありません。2022年度、校友会では次の3大イベントが予定されています(開催日順。感染状況等により変更の可能性あり)。第21回オール法政ゴルフ大会「総長杯」日時:22年9月5日(月)会場:キングフィールズゴルフクラブ 第28回 全国卒業生の集い(栃木大会)日程:22年11月4日(金)記念ゴルフ大会(那須ゴルフ倶楽部) 22年11月5日(土)大会式典・懇親会(宇都宮市 ホテル東日本宇都宮) 22年11月6日(日)エクスカージョン(日光二社一寺 他) 2023年 オール法政新年を祝う会 日時:23年1月29日(日)会場:ランドニッコー東京 台場「パレロワイヤル」



「若くなった」と言われ笑顔の徳安先生

同窓会、そして同窓生へ 司会 ありがとうございます。最後は同窓会や同窓生に対して一言いただけますでしょうか。 徳安 卒業してプライベートなつながりは維持しているけれども、オフィシャルな組織へのつながりが強くなって来ないというのがなかなか悩ましいところだなあと思っています。私の教

え子もそろそろ50歳くらいになりますけれども、それぐらいの歳になって、なんか同窓会的なものも大事だなという感覚が少し生まれているような気がします。それぐらいの世代をリクルートしたいですね。 石坂 卒業祝賀会の支援や優秀卒業論文の表彰、就職セミナー(現在休止中)など、これまで社会学部同窓会が果たしてきた役割は非常に大きなものがあると思っております。その恩恵を受けた在校生が同窓会メンバーとなることを願っています。 卒業生に期待するのは、このところ権力への付随、公文書改ざんや統計不正や

虚偽申請など、職業倫理が著しく失われているように思えるが、社会正義としての職業倫理を堅持した、社会不正にくみしない職業人として活躍して欲しいと願っています。そして「政府の行為によって再び戦争の惨禍が起ることのないようにすることを決意し」、全世界の人々の平和と平等を願う国際的な感覚を身につけた良き市民として、これからの時代の社会に関わっていただきたいと思っています。 金山 お二人は大所高所からだったので私は短く、いつも大学を思い出して欲しい。学生時代を思い出して欲しい。それを現在の自分

に当てはめて考えて欲しい。そういうことを卒業生にお願いしたいと思えます。 石坂 社会学部で勉強したことを活かして欲しいということですね。 徳安 教員の責任として、思い出すに値するような啓示を学生に与えられるか、知識をどうしようも、ちゃんと考えなければいけないと思うような経験をさせられれば、教育した側として一つぐらいいい事をしたいことになるだろうと思っております。 金山 そうですね。宜しくお願います。 石坂 社会学部の屋台骨は

「2022年 オール法政新年を祝う会をオンラインで開催」 法政大学校友会は1月30日(日)、2022年 オール法政新年を祝う会」をフジテレビの木村拓也アナウンサー(13年法学部卒)とテレ朝の三谷紘アナウンサー(17年社会学部メデア社会学科卒)の司会により、オンライン配信により開催しました。佐々木郁夫校友会会長の挨拶では「対面だけでなくすべての世代が繋がる環境づくりに取り組んでいく」との決意が示され、廣瀬克哉総長の年頭の挨拶では「自由を生き抜く実践知」を磨いていく学生の活動を中心にする」との言葉もありました。

今年度の「新年を祝う会」は「繋がる法政」をテーマに、各界で活躍する卒業生からのメッセージ紹介、校友会の最近の取り組み説明の後、国内や海外のパートナー組織、学生の取り組みがリレー形式で紹介されました。最近の取り組みとして、会員証の表示・校友会最新情報の閲覧・各種手続き等を行うことができる「校友会公式アプリ」の運

いかなと思っっています。アメリカの社会学者ミルズが言っていますが、私的な問題と公的な問題、そこを結びつけて考える「社会的想像力」を持つて欲しいなあと思っています。ただ、法政の学生は結構たくましく、卒業して転職を重ね、立派な社会人になって生きている学生が多くいます。そんな「生きる力」みたいなところに期待したいですね。

「政府の行為によって再び戦争の惨禍が起ることのないようにすることを決意し」、全世界の人々の平和と平等を願う国際的な感覚を身につけた良き市民として、これからの時代の社会に関わっていただきたいと思っています。 金山 お二人は大所高所からだったので私は短く、いつも大学を思い出して欲しい。学生時代を思い出して欲しい。それを現在の自分

「校友会公式アプリ」の運用、校友会の会員が優待サービスを受けられる「校友会クラブオフ」の提供開始などの紹介もありません。2022年度、校友会では次の3大イベントが予定されています(開催日順。感染状況等により変更の可能性あり)。第21回オール法政ゴルフ大会「総長杯」日時:22年9月5日(月)会場:キングフィールズゴルフクラブ 第28回 全国卒業生の集い(栃木大会)日程:22年11月4日(金)記念ゴルフ大会(那須ゴルフ倶楽部) 22年11月5日(土)大会式典・懇親会(宇都宮市 ホテル東日本宇都宮) 22年11月6日(日)エクスカージョン(日光二社一寺 他) 2023年 オール法政新年を祝う会 日時:23年1月29日(日)会場:ランドニッコー東京 台場「パレロワイヤル」

村串 仁三郎 法政大学名誉教授 著 『高度成長期日本の国立公園』 —自然保護と開発の激突を中心に— (時潮社、3500円) 1959年3月卒 長谷川博ゼミII部

すき焼き・しゃぶしゃぶ・フランス料理 創業明治5年 伝統の味と風情をご堪能下さい 吉崎 秀夫 埼玉県川越市元町1-9-3(市役所通り) TEL.049-222-0102 1961年3月卒 逸見重雄ゼミ

法政大学社会学部同窓会 理事 塩田 利明 〒347-0012 埼玉県加須市多門寺1153 TEL.0480-68-5118 1967年3月卒 土生長穂ゼミ

鈴木・大保会計事務所 公認会計士 税理士 鈴木 和男 (旧姓和田) 事務所 〒176-0012 東京都練馬区豊玉5-7-4 TEL.03-3993-2301 FAX.03-3992-8823 自宅 〒335-0034 埼玉県戸田市笹目3-5-10 TEL.048-421-5852 1954年3月卒 長谷川博ゼミ

法政大学社会学部同窓会 幹事 藤永 正順 自宅 〒733-0815 広島市西区己斐上3-3-28 TEL.082-272-5534 1957年3月卒 中島正ゼミ

安井公認会計士・税理士事務所 安井 洸治・安井 佑介 (1967年3月卒、増島宏ゼミ) 〒160-0022 東京都新宿区新宿2丁目8-1 新宿セブンビル803 TEL.03(3350)1382 Fax03(3350)1381 yasucpa@mub.biglobe.ne.jp

東産業株式会社 焼肉店舗設備 取締役副社長 河村 勝弘 〒124-0011 東京都葛飾区四つ木3-7-12 TEL:03-3694-6392 FAX:03-3694-6720 mobile:080-3259-4708 福岡営業所 TEL:092-409-0663 (応用経済学科卒の方、連絡どうぞ) 1963年3月卒、土生長穂ゼミ https://www.8929.co.jp E-mail:info@8929.co.jp

法政大学社会学部同窓会 常任理事 中村 一廣 自宅 〒277-0086 千葉県柏市永楽台3-8-3 1961年3月卒 増島宏ゼミ

東西南北

会員の 短信から

※卒業年は3月時点に記載しています。

3年1月2・3日は必ず見ようと思います。また、立川に自衛隊の駐屯地があることも意外でした。昭和記念公園になったと思っていました。

(大山博ゼミ)

【東京都】

葛飾区

63年卒 河村 勝弘

何でも続けることは大変です。会社と同じで次の人が育ちません。創業75年にもなる当社でも同じですが、老人だけでも、若い人だけでも難しいです。今必要なことは報・連・相と挨拶です。

(土生長穂ゼミ)

渋谷区

57年卒 太田昭昭

渋谷から路面電車で二十分程で三の橋下車、工学部と同じ校舎。講堂に隣接して新協劇団(ちよつとあやし

(村山重忠ゼミ)

西東京市

80年卒 宇佐美喜規

駅伝の選手に社会学部の学生がこんなにいることを初めて知りました。202

(増島宏ゼミ)

右から川上生選手(4年・スポーツ健康学部・第10区)、中園慎太郎選手(4年・社会学部・第7区)、西沢康平マネージャー(3年・経済学部・同窓会・赤池



伊藤雅史さん (63年卒)

祝 箱根駅伝法政大学チーム2023年シード権獲得 山口県同窓会員伊藤雅史氏より駅伝選手達へお米の差し入れ

会報59号でお伝えしたように、昨年11月、箱根駅伝大会激励のため社会学部同窓会より駅伝選手達にお米を差し入れました。その結果、法政大学チームは2022年新春の箱根駅伝10区において劇的な逆転を成し遂げ、2023年箱根駅伝大会のシード権を3年ぶりに獲得しました。坪田智夫監督からは「お米のおかげです。ありがとうございました。」という感謝のメールを同窓会あてにいただきました。

この活躍を祝い、山口県周南市在住の伊藤雅史様(63年卒)より、「箱根は2023年は上位シードを取り、24年100回記念はぜひVを勝ち取りましょう」というメッセージと共に、ご自身が育てているお米が事務局に送られてきました。届いたお米は、本年3月14日、副会長赤池慎一より駅伝チーム合宿所前で選手達に渡されましたので、写真と共に報告します。



【千葉県】

浦安市

16年卒 稲本将吾

会報59号のオーキャン記事を見ました！私は在学中にオーキャンリーダーズのメンバーでした。久々に、まだまだ元気に活動が続いていると知ることができ、うれしい思いです。当時のリーダーズメンバーとは交友がいまでもあり、現リーダーズの記事を伝えてもありがとうございます。当時は10人くらいだったのが、いまでは100人！すごいです。(糸久正人ゼミ)

(糸久正人ゼミ)

狛江市

63年卒 鈴木暁

2021年は1月にヘルニア手術、同11月にはたつぽ型心筋梗塞で入院(後者は3週間弱)、一昨年は(2020年)の胃の手術と合わせ病院での窮屈な生活を十分経験しました。人生100年とはいえ、改めて健康の大切さが身に沁みます。それでも退院後は、喫茶店やファミリーストランで珈琲を飲みながらの読書が続いております。新書版から活字の大きい本などの乱読ですが。

(増島宏ゼミ)

【神奈川県】

藤沢市

65年卒 湯川 新

2012年3月に退職して10年目。今年の3月7日で80歳になります。難聴入れ歯、高血圧の老人病に悩まされています。コロナ禍のせいで、外出は殆どなくなりまし。昨年はメジャーリーグの大谷選手の活躍をBS TVで見ることが唯一の楽しみでした。今年もそうなりそうな気がしています。同窓生の皆さんの健康を願っております。箱根駅伝、来年はシード校で参加。吉報ですね！

(増島宏ゼミ)

厚木市

72年卒 小野三男

ロシアのウクライナ侵略、教材がてんこ盛りですね。残念ながら数年前から社会科学の政治、経済の教科書が消えたのは何故か。そ

(本田喜代治ゼミ)

の上で、18歳以上に選挙権を付与するとは何か文科省に思惑が有るでしょうか。リンカーンの演説を思い出

す。

佳作(句) 令和にも軍靴

聞こゆる多喜二の忌

(田沼肇ゼミ)

【大阪府】

豊中市

83年卒 川井貴正

冬のスポーツでは年明けの駅伝楽しみます。アメフトは関西の壁が高いですね。ラグビーの復活が待たれます。サッカーはまあまああかな？やはり大学は街の中に在るべき。本校へ社会学も戻ることを祈っています。

(吉田ゼミ)

【山口県】

周南市

63年卒 伊藤雅史

新年の箱根はドキドキハラハラのテレビ観戦でしたが、シードが取れて安堵しました。明春は応援に参上します。駅伝選手の方々に米を送りましたので、宜しくお願いいたします。

(土生長穂ゼミ)

追悼 濱名達さんの ご冥福をお祈りいたします



在職中に心筋梗塞を患い、その後糖尿病の薬をポケットに入れての事務局業務でも、いつもにこにこして率先して動き、まめで、几帳面、穏やかな方でした。尊敬する上司に出会い、充実した期間を過ごすことができましたことは、私の貴重な財産です。(元事務局員 金子久美子)

濱名さん追悼メッセージ

濱名さんは学生時代、工学部から社会学部へ転部し北川隆吉先生のゼミで学んだ異色の経歴の持ち主だ。80年代初め、私が大学職員として工学部事務室に配属された際、濱名さんは施設設備担当として多くの教員が絶大な信頼を寄せる職員だった。その後、施設部や広報、総務部を歴任されたが、豊富な知識、人や組織として大学のありかたに強い関心をもつ姿勢は変わらず、私にとっては職員の方先輩として尊敬すべき存在であり続けた。

10年ほど前、55・58年館解体が発表された際、その問題を考える集まりで、この建築の意義や法政大学としての価値について熱心に発言されていた姿が忘れられない。ご冥福を心よりお祈り申し上げます。(元職員・常任理事 杉原典男)

新入正会員紹介

(受付期間21年12月～22年4月)

平原進 22年卒

坂本滉樹 22年卒

坪田梨沙 22年卒

竹内太一 22年卒

新入正会員紹介 (受付期間21年12月～22年4月) 平原進 22年卒 坂本滉樹 22年卒 坪田梨沙 22年卒 竹内太一 22年卒

法政大学 水泳部

総監督 **山重 美登士**

1971年3月卒業

税理士法人 山重会計事務所
〒244-0816 神奈川県横浜市戸塚区上倉田町1000番地
TEL045-864-1666

法政大学評議員 一般社団法人法政大学校友会 副会長

ミサワホーム株式会社

取締役会長 **竹中 宣雄**

〒163-0833 東京都新宿区西新宿二丁目4番1号
TEL03-3345-1111(代)
1972年3月卒 中野ゼミ

HIG

代表取締役 **濱岡 公治**

1976年3月卒業

有限会社 エイチアイジー
〒734-0023 広島市南区東雲本町1丁目8番2号 HAMAOKA.BLD 201
TEL(082)890-8060 FAX(082)890-8066 携帯090-8996-2096
E-mail hig@higcat.ne.jp 事故・故障24時間安心ダイヤル0120-024-024

法政大学社会学部同窓会 監事
法政大学2部九条の会 世話人
プーチンはウクライナ侵略をやめよ! 核戦争反対!

司法書士 **木村 誠**

〒101-0046 東京都千代田区神田多町2-7 翔和多町ビル2階
TEL03-3256-7058 / FAX03-3251-2205
1977年3月卒 土生長穂ゼミ

学校法人中央学園
中央福祉医療専門学校
中央アートスクール 中央 AI 専門学校開校準備室

理事長 校長 **宮杉 早苗江**

本部〒323-0022 栃木県小山市駅東通り2-24-28
TEL 0285 24 1571 FAX 0285 24 2522 msanae@peach.ocn.ne.jp
http://www.chuo-fukushiryuu.ac.jp http://chuo-art.jp http://chuo-ai.jp/
1970年3月卒 田沼肇ゼミ

法政大学名誉教授
NPOサポートセンター理事

法政大学社会学部同窓会

副会長 **山岸 秀雄**

携帯090-1461-1525
hideoyamagishi7@gmail.com
1969年3月卒 佐藤毅ゼミ

身体のケアを通して患者様ご自身の明るい未来に貢献したい

私の大学時代は、所属していた体育会陸上競技部の寮生活の思い出がいっぱいです。入寮後の校歌のテストでは合格するまで歌わされたり、一年生が担当する食事当番では先輩方からクレームが来ないように緊張しながら作ったり、雑用のミスや生活態度について一年生全員が説教された。それらを共に乗り越えた同期は「戦友」のような感じでした(笑)。

けです。私は1年時に箱根駅伝の予選会に出場して以降は故障を繰り返して、ほぼレースに出ることができず、引退しました。大學生という限られた時間の中でだけ目指せる箱根駅伝出場を、まともなトレーニングもできず、リハビリだけで時間が失われていく悔しい思いで過ごした毎日でした。卒業後、どれだけ努力しても二度と箱根駅伝を走れないという強い喪失感、今でも忘れられません。

専門学校に入り直し、国家資格を取得して今の仕事につきました。仕事では、患者様ご自身が身体の悩みを解消した後に速く走りたい、旅行に行きたい、孫と遊びたいなど、どんなことを実現したいのかを大切に、単に痛みを取るとか不調を解消するために患部を診るのではなく、「身体を診るのとはなく、」自身のケアを通して患者様ご自身の明るい未来に貢献する」という思いを大事に仕事をしています。

具体的なおアドバイスができるかと考え、治療院業だけでなく、マラソンにも熱を入れてきました。学生時代は故障で引退した私ですが、それによつて39歳の時には「年齢別フルマラソンランキング日本一」という、私はもちろん故障続きの当時を知る元チームメイトも驚く結果を生むことができました。治療院業では陸上競技部の学生やマラソンが趣味の方達からの信頼を得られるかたちとなり、多くのランナーに来院していただける治療院になりました。

鍼灸師、整体師として患者様のケアに日々関わっています。この仕事についてのは、学生時代の度重なる故障がきっかけで、卒業後にランニング障害の方々に

ランニングを深く理解する原さん。日々のケアはもちろん、自身の経験に基づき再発予防につながるアドバイスも行う

マラソンを続けることでより深く競技を理解してランニング障害の方々に

ランニング障害の方々に

シャカイ人

OB・OG



所沢おおはら村鍼灸整骨院 副院長

原 浩一郎さん

02年3月卒、体育会陸上競技部



グランドマスターズワールドカップ・アジア大会出場を目指す濱岡公治さん(76年3月卒)

1976年に卒業しました濱岡です。法政大学社会学部開設70周年おめでとうございます。所沢市在住の姪の紹介で、中正美会長とご縁ができ、会報第60号への執筆の依頼を受け光栄です。体育会陸上ホッケー部に

所属し、血と汗と涙と感激と感動を思い出し充実した4年間を懐かしく思い出しています。4年間の大きな大会では、ワールドカップ・アジア大会に出場させて頂きました。卒業後は広島の実業団チームに13年間所属しておりました。その後、ホッ

ケーは引退しましたが、9年前にホッケー仲間から60歳以上のマスターズワールドカップ・アジアカップの世界大会があると誘われ、練習を再開しました。最近コロナ禍で練習も思うようにはできません。ホッケーの練習の心構えとして「練習は試合のように」、「試合は練習のように」、つまり練習は試合だと思つて真剣に緊張感をもって一球もおろそかにしないこと。もちろん、試合では練習以上に緊張感を味わい、闘志を持ちプレーを楽しんでいます。

日本代表に選ばれるのは毎日の準備力とモチベーション管理の継続です。ポジションはゴールキーパーです。今年のユニホームはウクライナに因んでブルーと黄色で頑張っています。2020年第10回グランドマスターズワールドカップ東京大会がコロナ禍で2年中止になり、世界ホッケー連盟から、今秋の東京大会開催の連絡を心待ちにしています。

ロシアのウクライナ侵略・コロナ禍の終息ならびに皆様のご健勝と益々のご活躍を祈念申し上げます。

随想

「練習は試合のように」「試合は練習のように」

濱岡公治(76年3月卒、体育会陸上ホッケー部)

六大学野球春季リーグ戦を応援

～2年半ぶりの対面事業～



社会学部同窓会ののぼりを手に記念撮影。ずさみ、久しぶりの六大学野球応援を満喫しました。試合後は懇親会。リモートのもどかしさを感じない対面コミュニケーションのよさ、大事さを実感する機会となりました。

5月22日(日)、東京六大学野球2022春季リーグ戦の対東大戦を神宮球場で観戦。晴天の下、2年半ぶりの対面イベントで、試合は9対2で母校・法政が勝利。マスクの中で校歌を口

寄付者ご芳名

- 21年12月・22年4月 (敬称略)
- 皆様からお寄せいただいたご厚志に心から感謝致します。会の貴重な運営費として活用させていただきます。
 - 100 〇 新村武彦
 - 7 〇 杉本昇
 - 笠原邦丸
 - 5 〇 金子英代
 - 瀧澤知宏
 - 山岸秀雄
 - 小泉俊輔
 - 2 〇 菊池美園
 - 室井文雄
 - 植田孝良
 - 1 〇 藤森龍平

【訃報】

ご遺族の方から、次の方々のご逝去の連絡をいただきました。謹んでご冥福をお祈りいたします。

- 会員 菊池羊二(57年卒) 21年9月27日ご逝去
- 中村一廣
- 高野忍
- 河村勝弘
- 伊藤雅史
- 土屋幸雄
- 都築勝彦
- 中正美
- 福田伸夫
- 太田昭郎

法政大学社会学部同窓会

会長 **中正美**

TEL.090-8586-1242
E-mail:qqkt5de9k@mocha.ocn.ne.jp
1975年卒

*自由と進歩、言論・報道の自由は命
*団塊世代OB、それなりに努力中です
フリーランス・ジャーナリスト
日本ジャーナリスト会議 会員

山田 幹夫

1975年3月卒 芝田進午ゼミ

宮本徹(60年卒) 21年5月5日ご逝去
藤林豊明(73年卒) 21年11月ご逝去
濱名達(65年卒) 21年12月25日ご逝去
杉田貞行(68年卒) 22年1月25日ご逝去
鈴木和男(54年卒) 22年2月13日ご逝去

名譽教授 石川淳志名譽教授(89歳) 22年1月27日ご逝去

法政大学社会学部同窓会

事務局員 **高橋 敏**

TEL.090-1802-2908
E-mail: binta0185@gmail.com
1978年3月卒 金山行孝ゼミ

職業能力開発短期大学校 東京建築カレッジ

教務主任 **吉川 新吾**

元 織研新聞記者
建築やアパレル・ファッション業界で働きたい方の相談歓迎!
E-mail: shingo-y@festa.ocn.ne.jp
1987年3月卒 田中義久ゼミ

法政大学社会学部同窓会

事務局員 **赤池 慎一**

携帯 090-5585-1049
akaike@mri.biglobe.ne.jp
1986年3月卒 田中義久ゼミ

第4号議案 2022年度事業活動(案)

- 基本方針と主な活動
 - 存在意義の明確化と浸透
 - 会則第3条
 - 「本会は同窓生相互の連絡を密にして親睦を深め、社会学部及び法政大学の発展のために活動することを目的とする」
 - 存在意義【三つの柱】
 - ①同窓生相互の親睦 ②大学・在学生の支援 ③同窓会文化の発展
 - 事業の計画的な推進と広報の強化
 - 年度当初に綿密な事業計画を立案
 - 会員情報を適宜、会報に掲載して会報の充実を図る
 - HP・メールマガジンを活用し、事業情報の発信力の強化
 - SNSを利用した「つなげる同窓会」活動
 - イベントの定着化
 - 「六大学野球観戦」(神宮球場)年2回
 - 「箱根駅伝支援活動」(駅伝部支援)品川駅前
 - 「新年会」(品川プリンス)毎年1月3日(箱根駅伝応援終了後)
 - 「大人のグルメ散歩」(神楽坂探訪をシリーズ化)
 - 会員数の増員と財源確保
 - 卒業後5年経過「同期会会員」への呼びかけを図る。
 - 60歳を迎えたと予測される社会学部卒業生に同窓会入会案内を発送。
 - ゼミなどへの積極的な呼びかけをもって会員数の増員と財源確保を図る。
 - 大学教員との積極的な連携を図り、卒業生の同窓会入会を促進する。
- 計画
 - ※新型コロナウイルス感染症の感染状況により開催の可否などを判断し、適時に開催していきます。
 - 教授会執行部との懇談会、六大学野球観戦(春・秋)、大人のグルメ散歩、新就活セミナー(職業社会論への寄付講座)、会報60・61号の編集発送、駅伝部支援、箱根駅伝応援、2023年新年会、卒業祝賀会支援、2023年6月「定期総会」
- 組織活動
 - 外部組織との連携
 - 校友会「支部・団体責任者会議」「卒業生の集い」「新年を祝う会」等への参加
 - 同窓会協議会の連絡会議への参加
 - 他学部同窓会・経営者懇談会の定期総会・講演会・忘年会・新年会・記念式典等への参加
 - 諸会議
 - 事務局会議 多摩にて、必要に応じ随時開催する。
 - 役員会 リモート会議(2か月に1回)
 - 総会 市ヶ谷校舎にて6月の第二土曜日に開催し、必要に応じ随時に開催する。
 - Webを活用しての情報発信
 - ホームページは、原則、月1回の更新を促進する。
 - ホームページの更新に応じてメールマガジンを発行する。
 - SNSを利用して「つなげる同窓会」事業を展開する
 - その他
 - 「2022年度の基本方針」に則り、随時、事業を展開していく。

第5号議案 2022年度予算(案)

2022年度 予算案

収入の部		
費目	予算額	備考
前年度から繰越金	1,364,403	
会費	1,000,000	年会費3000円
寄付金	100,000	
広告料	300,000	会報60号・61号
総会会費	0	開催の連絡、ZOOM運営経費等
利息	500	三菱東京UFJ
終身会員徴収事務代行手数料	10,000	
雑収入	0	
計	1,410,500	
合計	2,774,903	
支出の部		
費目	予算額	備考
事業費	150,000	卒業祝賀会支援、優秀論文表彰等、駅伝部支援、駅伝応援、キャリア支援事業、他
総会費	80,000	開催の連絡、ZOOM運営経費等
会議費	50,000	役員会・事務局会議等
会報発行費	550,000	
印刷費	350,000	会報印刷(60号・61号)
発送費	150,000	会報発送(佐川メール便)
雑費	50,000	会報編集交通費等
渉外費	80,000	
賛助金他	50,000	他学部同窓会祝い金等
慶弔費	30,000	
事務局経費	1,316,000	
人件費	600,000	事務局員
交通費	80,000	会報発送、事務局会議、その他
通信費	70,000	
備品費	50,000	
消耗品費	50,000	乾電池、インク、ラベル、コピー用紙等
印刷費	70,000	名刺、封筒、葉書等
HP経費	300,000	更新コスト12カ月 サーバー借用料、他
事務室賃借料	36,000	電話代・冷暖房代・水道代含む
雑費	60,000	振替料金、振込手数料
小計	2,226,000	
予備費	548,903	
計	2,774,903	
単年度収支		
次年度へ繰越金		
合計	2,774,903	

社会学部同窓会「会員No.」の改訂について

現在使用されている会員名簿は、同窓会設立当時、各ゼミが所有していた卒業生名簿を集め、ゼミ順に結合させたものです。つまり「会員No.」は、最初の卒業生の氏名に「1」の番号をつけ、順次番号を増やしただけのものとなっています。このため、設立当時から会費未納入の卒業生にも「会員No.」が付与され、事務処理に不便を来す状況になっています。

そこで事務処理の適正化・迅速化を図るため、「会員No.」の改訂を行うこととします。新しい会員No.は次のようになります。

- 【新たな会員番号例】
- ・2015年卒業の会員で、その年18番目に会員になられた場合
新会員No.は「2015018」という7桁の番号になります。現在使用中の会員番号は「旧会員番号」として事務局で保管し、今後は使用しません。
- 【改訂の計画】
- ①2022年度定期総会で提案、承認
 - ②2022年7月1日より新しい会員番号で運営
 - ③会報61号の送付ラベルシールに新番号を明記する
何卒ご理解のほど宜しくお願い致します。

優秀論文表彰式を実施 社会学部同窓会より表彰状、記念品を贈呈

2022年3月14日、恒例の優秀論文表彰式が行われました。当日は島本美保子学部長をはじめ教授会執行部の堀川三郎先生、担当の中筋直哉先生に同席していただき、赤池慎一副会長より5名の4年生に、表彰状とともに記念品としてAmazonギフト券が贈られました。コロナ禍が収束していないため出席者を最小限とし、オンラインで参加された学生と共に記念写真撮影となりました。

学科	氏名	卒業論文タイトル
メディア社会学科	肥田 一晃	沖縄の米軍基地問題をめぐる沖縄と本土の温度差 ～根底にある歴史認識の問題～
社会学科	高橋 健太郎	戦後日本左派分裂史
社会学科	小出 容子	高校生の女性就業イメージに対する母親の影響 -母親の就業継続パターンに着目して-
社会学科	児玉 務	科学技術イノベーション研究における社会学の役割 -アクターネットワーク理論とイノベーション・プロセスの視点から-
社会学科	伊藤 なな	ポスト復興を目指す福島県農産物の購買意欲を高める広告表現の検討



リモートで出席した受賞者とともに出席者で記念撮影(撮影時のみマスクを外しました)

社会学部教授会執行部との懇談会を開催 ～同窓会の存在意義が発揮されることを期待～

2022年4月25日、学部長室にて教授会執行部の先生方との懇談会を開催。今年度から学部長に就任された宇野斉教授をはじめ、教授会主任の佐藤成基教授、副主任の鈴木宗徳教授、岡野内正教授に出席していただき、同窓会からは赤池副会長、高橋事務局員が出席しました。

大学の状況について宇野学部長から、入試が順調に終わったこと、今年度は対面を主眼に、大規模講義や語学などでオンライン授業を行っているという説明がありました。宇野学部長からは同窓会に対して、「同窓会があっていいね」、「集まりに行くと嬉しいね」といった同窓会の存在意義が発揮されることを期待しています、との話をいただきました。開設70周年を迎える今年度、社会学部は75周年をめざして準備を始め、75周年の頃にはOB・OGを含めた関係者が集まれるイベントを開催できるようにしたいと



出席者で記念撮影(リモート出席の岡野内先生は、モニター表示のタイミングが合いませんでした)

の見通しも示されました。

同窓会からは、今年度はコロナ禍前に取り組んできた対面事業について、開催方法を工夫しながら行っていくという方向性を説明、「優秀卒業論文表彰」や社会学部開設70周年「記念事業」への協力を含めた事業予定を伝え、先生方から同窓会の協力に対する謝意が示されました。

合同会社 室 居酒屋 むろ

<https://muro-420.therestaurant.jp/>
(国立駅前まっちゃん横)

営業 17:00~22:00
(ラストオーダー21:00)

定休日 月曜日
※しばらく時短営業となります
※ランチは現在休止しております
※土日は16:00~営業しております

国立市東1-1-26 Kフラットビル1階
電話 042-505-8501
合同会社 室 代表社員 室井 文雄
1978年卒、北川隆吉ゼミ



2022年度 法政大学社会学部同窓会 定期総会 議案書



2022年度 法政大学社会学部同窓会定期総会 ~市ヶ谷の教室と同時にオンラインで開催~

新型コロナウイルスが完全収束に至らぬ状況が続いています。感染予防に配慮し、本年6月11日(土)に予定している社会学部同窓会定期総会は次の計画で行います。

- 1 開催日時 2022年6月11日(土) 13:30より(1時間半程度) ※総会のみ行い、懇親会は中止。
2 会場 市ヶ谷校舎 ゲート棟G602教室
3 開催形態 総会は上記教室を使用して行い、オンラインでも参加できる

ようにします(ハイブリッド型)。全国からのご参加をお待ちしております。

- 4 参加方法(オンラインの場合) 社会学部同窓会ホームページを参照してください。
5 総会内容(予定) 総会:活動報告、決算報告、活動計画、予算計画 他(2021年制作「キャンパスを訪ねて」ビデオ視聴)
講演:宇野斉社会学部長・同窓会名誉会長
参加希望された会員の方には後ほど詳しい内容をお知らせいたします。

第1号議案 2021年度事業報告

【2021年度事業一覧】

Table with 2 columns: 月日 (Date) and 事業活動内容 (Activity Content). Lists various events from April to March 2022.

第2号議案 2021年度収支・決算及び監査報告

2021年度収支・決算報告(2021年4月1日~2022年3月31日)

Financial statement table with columns: 収入の部 (Income), 支出の部 (Expenses), 費目 (Item), 予算額 (Budget), 決算額 (Actual), 差引 (Difference), 備考 (Remarks).

※この他、社会学部同窓会資産として定期預金5,000,000円を所有しています。

第3号議案 2022~2023年度 役員(案)

1 役員(任期2年 2022~2023年度)

Table listing proposed officers: 名誉会長 (Honorary Chairman), 会長 (Chairman), 副会長 (Vice Chairman), 常任理事 (Executive Director), 理事 (Director), 監事 (Supervisor), 幹事 (Secretary), 事務局 (Secretariat).

2 校友会役員

Table listing alumni association officers: 理事 (Director), 代表議員 (Representative Member).

3 同窓会協議会役員

Table listing alumni association council officers: 委員 (Member).

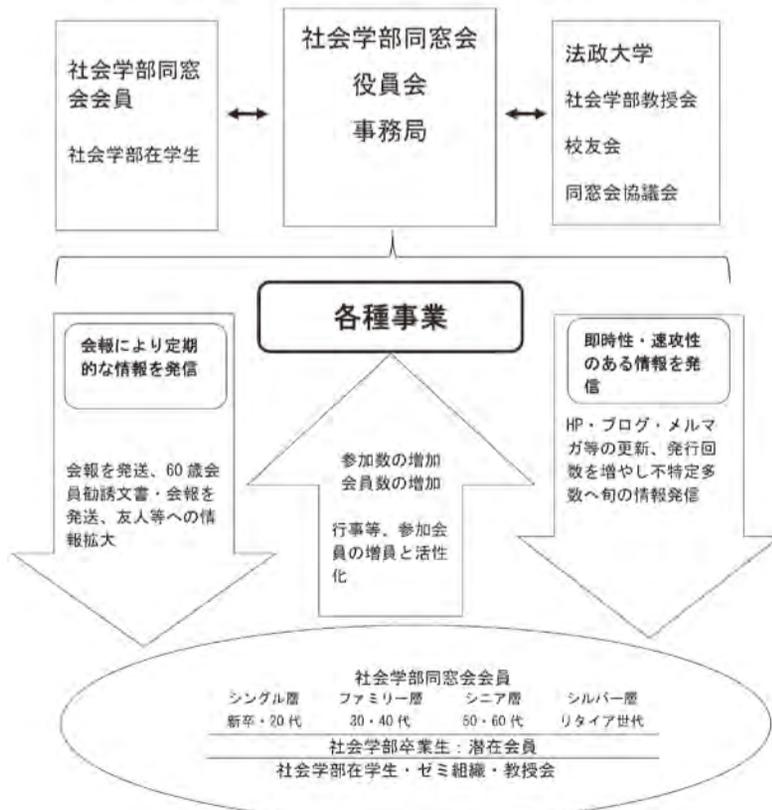
4 各部と担当

Table listing departments and their responsibilities: 総務部 (General Affairs), 広報部 (Public Relations), 事業部 (Activities).

※ 会員からさまざまな情報や意見等が得られるよう、全国のブロックに「連絡員」を置く。

社会学部同窓会活動デザイン

イベントの企画・報告の情報発信等を通じて活動の周知を図り、会員数・参加数の増加を目指します。しかしながら、正会員不足と共に、役員不足が深刻な課題です。心置きを持った会員の志願をお待ちしております。



権力者と「正義」

社会学部教授

白鳥 浩

個人の尊厳や人権を踏みにじるロシアのウクライナ軍事侵攻

「正義」の名のもとに人間、個人に対する暴力を正当化する権力者

ウクライナへの軍事侵攻は人道主義の観点からして、個人の尊厳や人権を踏みにじるものとなっている。これは権力者と「正義」を疑う契機を我々に提供している。

権力者は任意にアジェンダ(議題)を設定し、「正義」の名のもとに人間、個人に対する暴力を正当化する優越的な地位を持つ。これは権力者であるゆえんである。また一見、民主的に見える会議においても、権力者は圧力をかけながら、そこにおいて人権の尊重、個人の尊厳を踏みにじる暴力を正当化することに邁進する。人間、個人に対する暴力を正当化することになる会議において反対意見が一つも出ないということは、

個人の尊厳への感覚が麻痺しているか、そこに何らかの圧力が働いていることを意味しているのだろうか。こうした人間、個人への暴力により、罪のない人間、個人に被害が発生している現状に対して、権力者はその事実を認めないばかりか、そうした人権侵害状況をエスカレートさせ、独善的な「正義」を振りかざし、その権力に酔いしれているのであろう。また、そうした他者に対する、個人の尊厳を侵害することで、その権力の力を再認識し、権力に酔っている自らの自尊心を慰めているのかもしれない。

重大な人権侵害、個人の尊厳に対する脅威を引き起こしているこの事態に対して、こうした人間、個人への暴力を行う権力者は、独善的な「正義」という言葉で個人の尊厳を踏みにじる行為を正当化する。その集団の構成員には一方的なプロパガンダが行われることにより、偏向した情報を与えられている。優越的な地位を持つ権力者によって与えられる情報に対して、力のないものは無力である。

個人の尊厳への感覚が麻痺しているか、そこに何らかの圧力が働いていることを意味しているのだろうか。こうした人間、個人への暴力により、罪のない人間、個人に被害が発生している現状に対して、権力者はその事実を認めないばかりか、そうした人権侵害状況をエスカレートさせ、独善的な「正義」を振りかざし、その権力に酔いしれているのであろう。また、そうした他者に対する、個人の尊厳を侵害することで、その権力の力を再認識し、権力に酔っている自らの自尊心を慰めているのかもしれない。

構成員全員を強制的に犯罪的行為の加担者とする権力者

こうした人間、個人への暴力について、優越的な地位を利用して、集団の名義を用いて、すなわち、その構成員全体の名前を利用して、暴力を正当化する権力者は、その構成員をすら、人間、個人に対する暴力の共犯者とするという、許されざる罪を犯している。つまり、その個人の人格、そしてその尊厳を踏みにじる共犯者へと、権力を利用することで容易に転換し、その構成員全員をすら、強制的に犯罪的行為の加担者とする

「市民」と「地域」への視点

「市民」と「地域」への視点



白鳥浩先生

個人の尊厳への感覚が麻痺しているか、そこに何らかの圧力が働いていることを意味しているのだろうか。こうした人間、個人への暴力により、罪のない人間、個人に被害が発生している現状に対して、権力者はその事実を認めないばかりか、そうした人権侵害状況をエスカレートさせ、独善的な「正義」を振りかざし、その権力に酔いしれているのであろう。また、そうした他者に対する、個人の尊厳を侵害することで、その権力の力を再認識し、権力に酔っている自らの自尊心を慰めているのかもしれない。

法政大学神縄文化研究所50周年記念 HOSEIミュージアム企画展「市民」と「地域」への視点

沖縄を知り、考え、つながる

2022年5月13日(金)～8月26日(金)

- 法政大学神縄文化研究所50年の歩み (HOSEIミュージアム、ミュージアム・コア) (10/15)
- 「首里城正殿の屋根2022」展 (ミュージアム・サテライト市ヶ谷(第1)) (8/27～9/10)
- 写真展「よみがえる宮古島の祭礼―地間・佐良浜の神楽い(カンニガイ)」 (ミュージアム・サテライト市ヶ谷(第1)) (8/27～9/10)

HOSEIミュージアム 法政大学神縄文化研究所

2022年5月13日(金)～8月26日(金) 10/15

HOSEIミュージアム 法政大学神縄文化研究所

「法政大学神縄文化研究所50年の歩み」では、英文学者で評論家の中野好夫氏が主催していた「沖縄資料センター」の資料が大学に無償移管されたことが契機となつて同研究所の設立に至った点など、72年の「沖縄施政権返還」と研究所との関係を紹介しています。



一般社団法人 法政大学校友会

終身会員募集中！(終身会員 30,000円) 詳しくはお問い合わせ下さい。

<http://www.hoseinet.or.jp>

会長	佐々木郁夫	監事	山崎正俊
副会長	小林清宣	石塚 護	笈地敏彦
	田崎 稔	坂戸俊夫	飯塚 昇
	大森廣行	中村寿美子	松井哲也
	竹中宣雄	三井和夫	石渡洋行
			関口広之進

事務局 〒102-0073 東京都千代田区九段北3-2-3 九段校舎 4階
TEL 03-3264-1831 FAX 03-3264-4770 E-Mail: jimukyoku@hoseinet.or.jp